

岐阜県農業技術センターニュース No.17

フランネルフラワー「エンジェルスター」が2賞を受賞！

当センター育成

- ジャパンフラワーセレクション2010-2011 - (花き部)

岐阜県農業技術センターがフランネルフラワーの新品種として育成した「エンジェルスター」(平成21年11月10日品種登録出願)が、平成22年12月7日、東京都内で開催された「日本フラワー・オブ・ザ・イヤー2010」において、鉢物部門の「ベスト・フラワー(優秀賞)」と「グットパフォーマンス特別賞」を同時に受賞しました。

「エンジェルスター」は、既存品種の「フェアリーホワイト」(2006年ベストフラワー受賞)ではできなかった12月出荷を可能とし、クリスマスシーズンの新たなアイテムとして期待できるうえ、花はひとまわり小さいものの、花着きはきわめて多く、商品性がさらに高まっています。

<ジャパンフラワーセレクション(JFS)とは>

2006年4月からスタートした、日本で唯一の花き新品種認定事業です。『いい花の新基準。』を合言葉に、毎年、次々と市場に導入される花き新品種を公正な立場で審査し、業界として生活者へ自信をもって推奨できる品種を選定しています。



受賞した「エンジェルスター」

エダマメの抑制作型を開発 「岐阜えだまめ」のブランド化のために(野菜・果樹部)



エダマメのハウス栽培

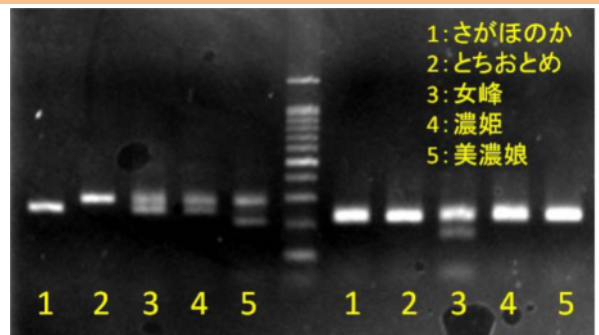
現在、岐阜県産エダマメの出荷期間は5月から10月までの半年間となっています。この出荷期間の後期の延長を目指して、無加温ハウス、露地トンネルによる抑制裁培の試験に現地機関とともに取り組んでいます。抑制裁培に適した品種、栽植株数、栽培管理等を検討し、出荷期間を11月中旬まで延長できることがわかりました。また、エダマメの食味に関わる成分である糖、アミノ酸含量について分析した結果、抑制裁培エダマメではこれらの含量が多いこともわかりました。今後は、おいしい「岐阜えだまめ」を5月から11月まで長期連続出荷することで、「岐阜えだまめ」の有利販売、ブランド力向上につながることを期待されます。

イチゴの品種識別が早く確実に

DNAマーカーの活用

(生物機能研究部)

イチゴには大変多くの品種があります。岐阜県には「濃姫」「美濃娘」という県育成品種がありますが、これらの権利を守り適正な苗管理を行うため、DNAマーカーを活用してイチゴの品種を迅速かつ的確に識別する技術を確立しました。今後は識別にかかる作業の効率化およびコスト削減等を進め、要請に速応できる体制を整えたいと考えています。



バンドの位置(白い線)が品種によって異なることから品種を識別します

「コムギ縞萎縮病」を高感度にみきわめる

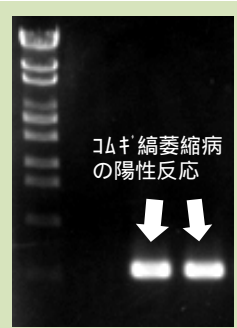
遺伝子診断で技術開発

(作物部)

コムギ縞萎縮病は土壌中の原生動物ポリミキサが媒介するウイルス病で、全国的に発生が確認されています。葉の黄化、かすり状の退色、モザイク状といった症状が現れ、生育が抑制されて収量が著しく減少します。県内で栽培されている「農林61号」、「タマイズミ」はこの病気に弱く、また土壌伝染性であるため、発生の拡大を防ぐためにも発生ほ場の早期の特定が重要になってきます。遺伝子診断により、本病の感染が2日程度で高感度に判別することができます。



病気に感染した小麦



は健全個体、 は感染個体

「トマト葉かび病」の薬剤耐性菌対策を強化

(環境部)

葉かび病は、トマトの主要病害の一つで、多発すると防除が困難になります。これまでの研究から、近年の葉かび病多発の背景には、薬剤耐性菌の発生が関与していることが分かってきています。そこで、平成23年度から新規研究課題に着手し、数種薬剤について耐性菌検定手法を確立し、

県内産地における耐性菌の分布状況を調査します。また、耐性菌を増やさない対策、新規耐性菌を発生させない対策についても検討し、薬剤耐性菌対策に総合的に取り組みます。



トマト葉かび病

主要殺菌剤に対する耐性菌検定法の確立

遺伝子技術を用いた葉かび病菌の検出手法の確立

現地ほ場における耐性菌のモニタリングと防除対策の構築

葉かび病の効率的な防除の実現

- 殺菌剤使用の低減
- トマトの安定生産

ぎふグリーン農業



人事異動 (平成23年4月1日付)

よろしく申し上げます

転入者	新所属	旧所属	転出者	新所属	旧所属
加藤 克彦	花き部長	研究開発課	長谷川 雅也	中山間農業研究所	花き部長
渡辺 孝子	総務課課長補佐	自動車税事務所		中津川支所	
佐藤 秀人	作物部専門研究員	下呂農林事務所	神山 治彦	岐阜農林高校	総務課課長補佐
川部 満紀	作物部主任研究員	西濃農林事務所	天野 昭子	農産園芸課	環境部専門研究員
神谷 仁	作物部主任研究員	揖斐農林事務所	荒井 輝博	農政課	作物部専門研究員
宮田 洋輔	野菜・果樹部主任研究員	恵那農林事務所	若原 浩司	揖斐農林事務所	作物部専門研究員
			小枝 剛	農産物流通課	生物機能研究部 専門研究員

岐阜県農業技術センター

〒501-1152 岐阜市又丸729-1

Tel 058(239)3131

<http://www.cc.rd.pref.gifu.jp/g-agri/index.html>

南濃試験地
池田試験地

〒503-0651 海津市平原1165

Tel 0584(53)0175

〒503-2407 揖斐郡池田町般若畑631-11

Tel 0585(45)3837